



SOIKEN

株式会社 総医研ホールディングス

BUSINESS REPORT

第26期 報告書

2019年7月1日から2020年6月30日まで



代表取締役社長

石神 賢太郎

当期の業績についてご説明ください。

当期は、化粧品事業において、中国の流通企業であるGolong社（杭州高浪控股有限公司）との資本業務提携の効果や新商品の寄与等から中国市場向け商品の販売が増加し、同事業の売上高が前期比で75.3%の大幅な増収となりました。

当期の連結売上高は、化粧品事業の増収を主因として前期比で23.0%の増収となり、過去最高を更新し、10期連続の増収となりました。利益の面でも、増収にともなって順調に伸び、過去最高益を更新することができました。また、配当につきましても増配を予定しており、2017年6月期に復配して以降、増配は3期連続となります。

以上のように、当期の連結業績は、化粧品事業が大きく寄与し、全体として売上高、利益ともに増加しましたが、その他の事業については、減収および減益となった事業もあり、全て順調であったとは言えません。特に、健康補助食品事業は、前期までは主力商品で

略歴

1996年 4月	(株)日本エル・シー・エー入社
2005年 6月	当社入社 総務部
2007年11月	日本予防医薬(株) 取締役就任
2009年 9月	日本予防医薬(株) 代表取締役社長就任(現任)
2015年 9月	当社取締役就任
2018年 1月	当社代表取締役社長就任(現任)

ある「イミダペプチド」の販売の増加傾向が続き、売上高が右肩上がりでした。当期には若干ながら減収となりました。健康補助食品事業が減収となったことは重大な問題と捉えており、成長軌道を維持できるよう、危機感をもって取り組みたいと思います。

新型コロナウイルス感染症の影響についてご説明ください。

本年の1月下旬から2月中旬頃にかけては、中国において経済活動が大きく停滞したことから、化粧品事業の販売が落ち込みましたが、3月には正常化しました。3月以降の化粧品事業の販売は、新型コロナ以前と比べて伸びており、特段の影響は生じておりません。

一方、新型コロナウイルス感染症の影響により、医薬臨床研究支援事業において新規受注の商談の遅延が生じており、また、ヘルスケアサポート事業において特定保健指導等の実施スケジュールの後ずれが生じておりますが、何れも業績に大きな影響を与えるものではありません。

その他の事業については、新型コロナウイルス感染症の影響は、特に生じておりません。

業務運営については、感染の予防のため、可能な範囲でテレワークや時差出勤等を実施しておりますが、特に支障なく運営ができております。

以上のようなことから、現時点では、当社グループにおける新型コロナウイルス感染症の広がりによる影響は軽微であると認識しております。

次期の見通しはいかがでしょうか。

次期は、化粧品事業の中国市場向け商品の販売が、Golong社との資本業務提携の効果等から、引き続き増加傾向で推移する見通しです。

一方、医薬臨床研究支援事業については、足元の受注動向等から、減収および減益となる見込みです。

その他の事業については、概ね当期比で若干の増収か同程度の売上高を見込んでおり、次期の連結業績は、化粧品事業の業績拡大の寄与が大きく、一層の増収および増益となるものと見込んでおります。

先ほど申しましたように、現時点においては、新型コロナウイルス感染症の広がりによる重要な影響は生じておりませんが、今後、状況がさらに悪化した場合は、一層の経済情勢の悪化や消費動向の落ち込み等により当社グループの業績への悪影響が生ずる恐れがあります。このような状況下、次期につきましては、中長期的な業績の拡大に向けた施策にも積極的に取り組む一方で、足元の事業活動を支障なく安定的に行うことも重視して、運営してまいりたいと考えております。

「Pro.シリーズ」から新スキンケアライン 「Pro. HOME」を新発売

化粧品事業を行う㈱ビービーラボラトリーズは、2020年2月、「Pro.シリーズ」の新商品として、環境ダメージ(乾燥、紫外線、大気汚染物質、ブルーライト等)から肌を守る新スキンケアライン「Pro. HOME」の3商品を新発売しました。

「Pro.シリーズ」は、もともとプロのエステティシヤンの声に応じて開発したエステサロン等の業務用の商品であります。ご家庭でも簡単にプロの処方の効果を実感いただけることが評価されて人気を集めており、ビービーラボラトリーズの業績拡大を牽引する中国市場向け販売の主力商品となっています。

この度発売された3商品は、「PHモイストチャージエッセンス」(美容液)、「PHモイストチャージゲルクリーム」(フェイスクリーム)、「PHモイストヴェールUV」(日焼け止めジェル)です。全ての商品が、ビービーラボラトリーズの主力成分であるプラセンタエキスとヒアルロン酸、過酷な環境下でも生き続ける復活草の抽出エキスを配合しています。



ラクトフェリンを用いた特定保健指導サービスを開始

ヘルスケアサポート事業を行う㈱総合医科学研究所は、2020年1月、内蔵脂肪の低減効果があるラクトフェリンを用いた特定保健指導サービスを開始しました。このサービスは、ラクトフェリンを主力素材とする機能性素材開発事業とヘルスケアサポート事業とのシナジー効果が発揮されて生まれた新サービスです。

ヘルスケアサポート事業では、メタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）の予防と改善を目的とする特定保健指導を健康保険組合等から受託する事業を展開しています。新サービスでは、特定保健指導において、指導対象者が専門職の指導に基づいて3ヶ月間にわたってラクトフェリン商品を摂取し、生活習慣や食生活の改善に取り組みます。

通常、健康保険組合等は複数の業者と契約しており、指導対象者が業者を選択して指導の申し込みを行います。新サービスの開始後は、当社を選択される割合が大幅に高まっています。また、新サービスを新たに導入する健康保険組合等も増加傾向にあり、ヘルスケアサポート事業と機能性素材開発事業の双方の業績拡大に寄与することが期待されます。

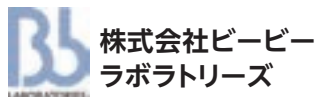


グループ・セグメント概況

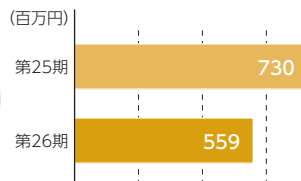
科学的根拠

“エビデンス”で暮らし、医療に貢献

当社グループは、大学発のバイオマーカー技術に基づく「エビデンス」の構築および活用
に強みを有しており、国民の健康の維持および増進ならびに医療資源の効率的活用等に資
する様々なサービスや商品を開発し、提供しています。



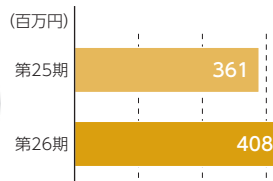
生体評価 システム 事業



売上高 **559**百万円(前期比23.4%減)

医薬臨床研究支援事業は売上計上が順調に進んだこと等から増収となったものの、評価試験事業は受注の減少により減収および減益となり、セグメント全体では前期比で減収および減益となりました。

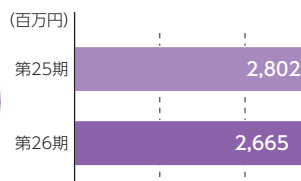
ヘルスケア サポート 事業



売上高 **408**百万円(前期比13.1%増)

契約健保組合の増加や定期健診の受診者の増加等により、前期比で増収および増益となりました。

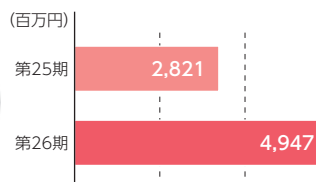
健康補助 食品事業



売上高 **2,665**百万円(前期比4.9%減)

夏場を中心として積極的な広告宣伝活動を実施しましたが、主力商品である「イミダペプチド」の販売が伸び悩んだことから、前期比で減収および減益となりました。

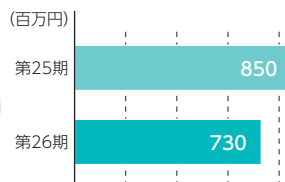
化粧品 事業



売上高 **4,947**百万円(前期比75.3%増)

「モイストクリームマスクPro.」を中心とする中国市場向け商品の販売の増加傾向が続き、前期比で大幅な増収および増益となりました。

機能性素材 開発事業



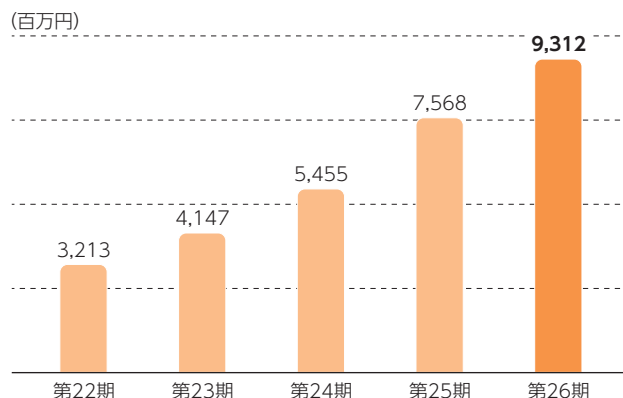
売上高 **730**百万円(前期比14.1%減)

前期に行った連結子会社の決算期変更により前期よりも累計会計期間が3ヶ月短くなったことを主因として、前期比で減収および減益となりました。

財務ハイライト

売上高

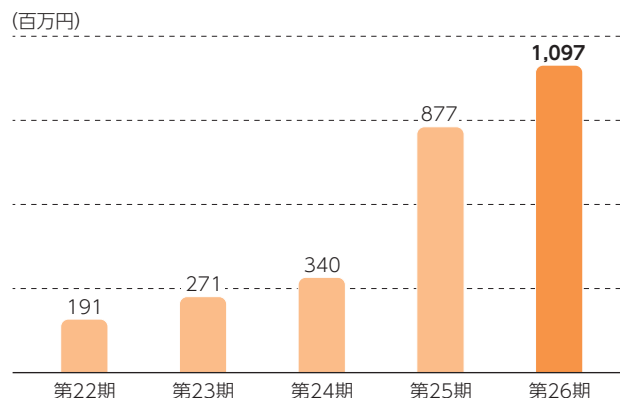
93億12百万円



化粧品事業において、「モイストクリームマスクPro.」を中心とする中国市場向け商品の販売の拡大傾向が続いたこと等から、売上高は前期比で23.0%増加して10期連続の増収となり、過去最高を更新しました。

経常利益

10億97百万円



化粧品事業の営業利益が増収を主因として前期比で103.0%の増益となったこと等から、経常利益は前期比で25.1%の増益となり、過去最高益を更新しました。

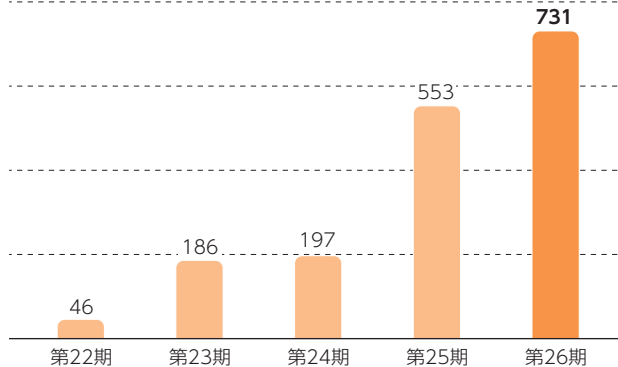
○キャッシュ・フロー指標

	第24期	第25期	第26期
営業活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△74,034	469,427	829,558
投資活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△16,295	△288,816	692,970
財務活動によるキャッシュ・フロー (千円)	△276,059	△51,925	△102,626
現金及び現金同等物の期末残高 (千円)	2,972,412	3,101,097	4,513,347

親会社株主に帰属する当期純利益

7億31百万円

(百万円)



経常利益と同様の要因により、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比で32.2%の増益となり、過去最高益を更新しました。

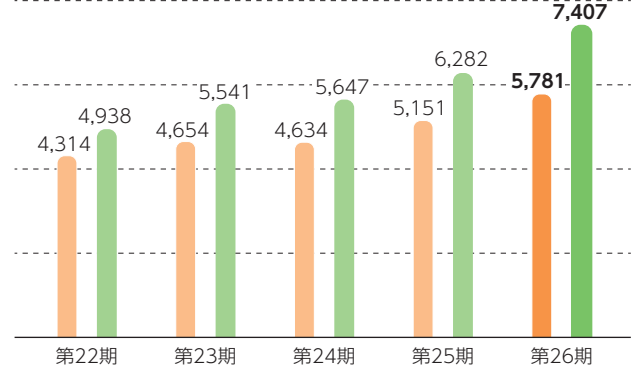
純資産・総資産

純資産 57億81百万円

総資産 74億7百万円

(百万円)

■ 純資産 ■ 総資産



総資産は、有価証券や投資有価証券が減少したものの現金及び預金が増加したこと等から、前期末比で1,124百万円増加しました。純資産は、配当金の支払が減少要因となったものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により前期末比で629百万円増加しました。

○1株当たり指標ほか

	第22期	第23期	第24期	第25期	第26期
1株当たり当期純利益 (円)	1.79	7.13	7.57	21.16	27.97
1株当たり純資産 (円)	161.76	166.98	171.84	190.87	214.39
自己資本比率 (%)	85.7	78.8	79.6	79.5	75.7

「HMBカルシウム」を機能性表示食品として リニューアル



健康補助食品事業を行う日本予防医薬(株)は、2020年5月、ロコモティブシンドローム(運動器症候群)に着目した健康補助食品「HMBカルシウム」を機能性表示食品としてリニューアルし、新発売しました(機能性表示食品 届出番号: E464)。

ロコモティブシンドロームとは、加齢や運動不足による骨量および筋肉量の減少等により歩行や立ち座り等の日常生活に障害を来している状態のことであり、進行すると要介護や寝たきりになる恐れがあります。

「HMBカルシウム」は、筋肉の維持と増強の働きがあるHMBと骨を健康に保つカルシウムを結合したHMBカルシウムを、1本あたり1,500mg配合するドリンクタイプの商品です。

届出表示

本品には、カルシウムビス-3-ヒドロキシ-3-メチルブチレートモノハイドレート(HMBカルシウム)が含まれます。カルシウムビス-3-ヒドロキシ-3-メチルブチレートモノハイドレート(HMBカルシウム)は、筋肉の維持に働きかけ、運動との併用で、自立した日常生活を送る上で必要な筋力(立つ・歩くなどの日常の動作に必要な筋力)の維持・低下抑制に役立つ機能が報告されています。

会社概要

商号	株式会社総医研ホールディングス (英文社名: Soiken Holdings Inc.)
本社	〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1丁目4番2号 千里ライフサイエンスセンター13階
設立	1994年7月26日
資本金	1,836百万円 (2020年6月30日現在)

株式の状況 (2020年6月30日現在)

発行可能株式総数	86,396,800株
発行済株式の総数	26,158,200株
株主数	14,508名

大株主の状況 (2020年6月30日現在)

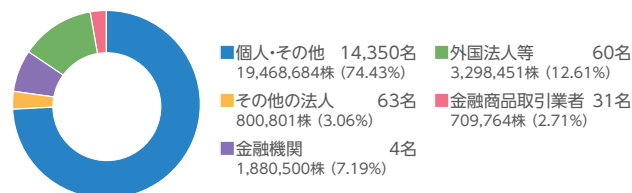
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
梶本 修身	4,426,800	16.92
梶本 智子	2,798,000	10.69
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)	1,078,900	4.12
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG(FE-AC)	842,854	3.22
NOMURA PB NOMINEES LIMITED OMNIBUS-MARGIN(CASHPB)	756,500	2.89
(株)GMS	702,100	2.68
MSIP CLIENT SECURITIES	670,150	2.56
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	580,886	2.22
野村信託銀行(株)	428,200	1.63
日本マスタートラスト信託銀行(株)	342,900	1.31

役員一覧 (2020年9月25日現在)

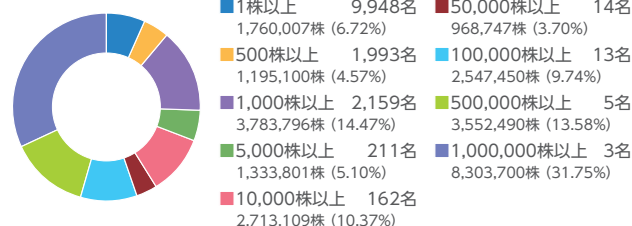
代表取締役社長	石 神 賢太郎
取締役	梶 本 修身
取締役	田 部 修
取締役	杉 野 友 啓
取締役	角 田 真佐夫
取締役	中 島 正 和
監査役	林 一 弘 (常勤)
監査役	市 田 直 志
監査役	古 谷 礼 理

株式分布状況 (2020年6月30日現在)

○所有者別



○所有株式数別



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで	郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店で行っております。
定時株主総会	9月中	住所変更等のお申出先について	株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関にお申出ください。
基準日	定時株主総会・期末配当 毎年 6月30日 中間配当 毎年12月31日		
公告掲載方法	電子公告 (公告掲載URL http://www.soiken.com/)		
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社		
株主名簿管理人 事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部		

株主優待のご案内

当社では、株主様からの日頃のご支援に感謝するとともに、中長期的に当社株式を保有していただける株主様の増加を図ること、および当社グループの事業へのご理解を賜ることを目的として、株主優待制度を実施しております。

年1回(9月末頃)、毎年6月30日の株主名簿に記載または記録された株主様を対象として、株式会社ビービーラボラトリーズのお買物優待券および日本予防医薬株式会社のお買物優待券を贈呈いたします。

(株)ビービーラボラトリーズのお買物優待券

優待内容	ご所有株式数 100株以上499株以下	20%割引券 1枚
	ご所有株式数 500株以上	40%割引券 1枚
ご利用申込期限	毎年12月31日まで	
ご利用対象商品	原則として全商品※1	
ご利用上限金額	ご所有株式数 100株以上499株以下	お買物合計金額 22,000円※2まで
	ご所有株式数 500株以上	お買物合計金額 33,000円※2まで

(ご注意事項)

- ※1 雑貨やキャンペーン商品等、一部の商品は割引対象外となります。
- ※2 ご利用上限金額は、割引適用前のお買物合計金額を基準として適用します。
- ※3 お買物優待券は専用のお申込ハガキを兼ねたものとなっており、当該ハガキ以外の方法によるお申込み、またはご利用期限(消印有効)の後のお申込みは、お受け付けできません。
- ※4 代金のお支払方法はクレジットカードまたは代金引換のみとなります。
- ※5 商品の送料およびハガキの郵送料は当社側が負担いたします。

日本予防医薬(株)のお買物優待券

ご所有株式数100株以上の株主様を対象として、次の内容のお買物優待券を贈呈いたします。

イミダペプチド・同うめ風味・同ヨーグルト風味各30本入	定価 1個 7,500円(税込) 株主優待価格 1個 6,000円(税込)
イミダペプチドQ10 30本入	定価 1個 9,450円(税込) 株主優待価格 1個 7,950円(税込)
イミダペプチドソフトカプセル 90粒入	定価 1個 6,645円(税込) 株主優待価格 1個 5,145円(税込)
イミダペプチドプレミアム 90粒入	定価 1個 9,450円(税込) 株主優待価格 1個 7,950円(税込)

(ご注意事項)

- ※1 お買物優待券は専用の申込書を兼ねた形となっており、当該申込書の郵送以外の方法によるお申込みはお受け付けできません。なお、ご利用申込期限はありません。
- ※2 お申込みは合計で5個までとなります。
- ※3 個数にかかわらず、商品の送料として、全国一律480円を購入者にご負担いただきます。なお、申込書の郵送料は当社側が負担いたします。



株式会社 総医研ホールディングス
<http://www.soiken.com/>

